

(抄訳)

AIG が 30 億ドルの与信枠、チャーティスは 13 億ドルの信用状枠を確保

**銀行 36 行が参加
AIG の再興にさらなる進展
AIG の資本強化の完遂に向けて前進**

ニューヨーク発 2010 年 12 月 27 日—アメリカン・インターナショナル・グループ・インク (AIG) は本日、364 日と 3 年間の期間の銀行与信枠をそれぞれ同額にて合計 30 億ドル、確保したことを発表しました。また同時に AIG は、チャーティスが 1 年間有効な 13 億ドルの信用状枠を確保したことも発表しました。この与信枠には 36 行の銀行が参加しました。この与信枠は既に公表されている米国財務省、ニューヨーク連邦準備銀行および AIG クレジット・ファシリティ・トラストとの間での AIG の資本強化計画の実行後に有効になります。

AIG とチャーティスの本与信契約の締結は、今月初頭に AIG が 2 年以上の空白期間を経て 20 億ドルのシニア・アンセキュアード債を発行し、また 5 億ドルの偶発的流動性与信枠を確保し、成功裏に社債市場への再アクセスを果たしたことに続くものです。

AIG 社長兼 CEO のロバート・ベンモシェは以下のように述べました。「今回の成功は AIG に対する市場からのさらなる重要な信任投票と言えます。債券の新規発行と偶発的流動性与信枠も含めて今回の与信枠の確保は AIG にとって非常に大きな契機であると同時に、AIG が今年大きく進展したことを証明しています。年末に向かうにつれて、資本強化計画の完遂に向けて前進し、公的支援からの脱却にも目処がつかしました。」

本日の発表に加え、ここ 6 ヶ月に渡って、AIG は下記のことを達成しました。

- ・ 12 月 2 日、5 億ドルの 3 年債と 15 億ドルの 10 年債からなる約 20 億ドルの社債を発行
- ・ 12 月 15 日、5 億ドルの偶発的流動性与信枠を確保
- ・ 今年の初秋、アリコの売却と AIA の IPO による 370 億ドルを確保
- ・ 9 月 30 日、AIG スター生命と AIG エジソン生命を 43 億ドルで売却合意
- ・ 9 月 30 日、ニューヨーク連邦準備銀行への完済、政府支援からの完全脱却の促進、納税者への返済を含む資本増強計画を発表